

目標達成計画

作成日：平成 31 年 4 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25 37	高齢化が進み入居者の体力の減退が見られてきた。少しでも今の健康が維持出来、自分で出来る事は自分でいき、ADLの低下を予防する事が必要。	生活の質を維持するために、出来ることは自主的に行える様に支援する。	各々の生活機能の向上を目指し、その方に合った体操、運動を楽しみながら意欲をもってできる様に支援する。	12ヶ月
2	40 41	入居者の高齢化に伴い、食事摂取量が減少している。又、嚥下力も弱くなっているため、誤嚥性肺炎をおこさない様にしていく。	食事の希望、好みを聞きながら、管理栄養士と相談し、個々に合った食事が提供でき、楽しんで意欲的に摂取できるように支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎食手作りの食事を提供するとともに、食欲が増すような盛り付けをする。 ・誤嚥をおこさない食事介助をする。 ・食事の補助具(小さなスプーン)などを取り入れる。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。